

鹿兒島縣

省のそと

一

戦地國界畚拾四蹄

知事の系況へ進く号を嗣がとつ小
其地畚及び能を國安運給をあるま
佐将方の陣營燒心の城敵軍の御城
軍の屯集知あどあく報せ候へり
今更し西畚を引を孫め記載あり



高瀬總督宮の手
三浦伏見の両少将
植木にハ
山縣參軍
大山三好の両少将
吉次越にハ
野津少将
八代口にハ
黒田參軍
川路山田の両少将
熊本にハ
谷少将
下の関にハ
福岡向ふて
曾我少将
西之京にハ
四條少将
東京にハ
西卿中將
井田車伏見の両少将
此方くの倭で有る
くら大史張合あり

里程
熊本ヨリ
佐賀 廿三里六丁
宮崎 卅九里六丁
高瀬 六里六丁
水原 五里
川尻 二里
山鹿 六里十五丁
夜下 八里
鹿兒島 五里
南関 五里
大津 四里
東京ヨリ 鹿兒島へ五百廿五里
五島五百里
肥後國中百廿五里

城本熊
野津少将
高瀬
鹿兒島
西卿陣
此所水原
鹿兒島

編輯 鹿兒島縣志
出版 全井 徳兵衛
明治十年三月 音海
同 四月 出版
官軍
賊軍
戦地

